

令和7年度移住促進プロモーション企画運営業務委託

三重県地域連携・交通部移住促進課

番号	質問	回答
1	<p>業務仕様書2. 業務の背景と目的 についてこれまで移住促進施策としてどのような取組を実施し、またそれによりどのような効果がありましたでしょうか？ 具体的な利用媒体、イベント内容などもお聞かせください。</p>	<p>これまでは、「田舎暮らし」を中心に移住を促進するため、東京に移住相談センターを開設するとともに、県独自の移住フェアの開催、オンライン及び対面でのセミナーの開催、移住体験ツアーを実施し、移住促進を行ってきました。（令和6年度実施イベントを別紙1で添付） また、利用媒体としては、インスタグラムやGoogleディスプレイ及びリスティング広告等を活用したインターネット広告や、テレビ番組やラジオ番組でのコーナー出演、雑誌等での特集記事の作成等を行っています。 こうした結果、平成27年度に移住相談センターを設置して今年、移住者が増加を続けています。</p>
2	<p>別途資料1 カスタマージャーニーマップについて、8つのペルソナの設定方法、根拠となった調査についてお聞かせ願います。</p>	<p>令和6年度に移住者アンケート（令和3年度から5年度までの移住者）を行い、移住してきた方の属性や地域ごとの特色が判明し、これに基づき4つの移住モデル、8つのペルソナを設定しました。アンケートの資料（別紙2）及びペルソナの考え方の資料を（別紙3）で添付します。</p>
3	<p>業務仕様書5 委託業務の内容（2）名古屋駅ジャックの実施について「運営は県・市町担当者がメインとなって行うことを想定」とあるが、現時点で受託者が用意することが想定される装飾物・コンテンツ・備品等はあるか。そこも含めての提案か、もしくは、その箇所も含めて県・市町担当者による運営でしょうか。</p>	<p>当該イベントスペースの装飾物、コンテンツ・備品等については、現時点で決定しているものはありませんが、場所柄あまり大規模なものは想定していません。 （2）ア 実施内容に基づいた内容のパンフレット、チラシ、販促物等の配布を県及び市町職員が行うこと検討しており、受託者には、会場の確保、緊急時の対応やイベントの広報に加え、配布の目的がわかるようなイベントスペースの装飾や会場での備品確保等を依頼することを想定しています。このため、コンテンツは県及び市町で用意しますので、スペースの装飾のご提案をください。</p>